



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）及び業績予想の修正について

平成17年2月10日

会社名 株式会社フライングガーデン (コード番号：3317 JASDAQ)
 (URL <http://www.fgarden.co.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 野沢 八千万
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理部長
 氏名 坂本 明好 (Tel：0285-30-4129)

1. 財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便的な方法の採用の有無 : 有

(内容)

・当社は、中間財務諸表等の作成基準をベースにしつつ、投資家等の利害関係等の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

会計処理の方法の最近会計年度における方法との相違の有無 : 無

公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

2. 平成17年3月期第3四半期業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績の進捗状況 (百万円未満四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	4,973	(-)	220	(-)	201	(-)	161	(-)
16年3月期第3四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考)16年3月期	5,847	(-)	406	(-)	363	(-)	172	(-)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	181	10	-	-
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	234	66	-	-

(注)1 当会計年度より四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年四半期の売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益及び1株当たり四半期純利益については、実績及び増減率を記載しておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

3 期中平均株式数

17年3月期第3四半期 889,763株
 16年3月期 692,569株

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国の経済は、米国・中国向け輸出の伸びや活発な設備投資などにより景気の回復基調が持続しており、一部の企業収益や個人消費について緩やかな改善傾向が見られるものの、原油高や相次ぐ自然災害などにより、回復基調は緩やかなものにとどまっております。

外食業界におきましては、米国産牛肉の輸入禁止措置の長期化に伴う牛肉価格の高騰、相次ぐ台風の襲来による野菜価格の高騰などによる食材費の値上がりや新規出店競争、それに伴う販促活動の激化によりますます厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、当社は一括物流制度の構築による食材費の抑制や、既存店売上高の回復のための店舗改修・積極的な販促活動に取り組んだ結果、当第3四半期までの累計の業績は、売上高4,973百万円、営業利益219百万円、経常利益201百万円、四半期純利益161百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満四捨五入)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	3,987	1,540	38.6	1484 29
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	3,966	1,422	35.9	1634 01

【キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満四捨五入)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	272	364	118	397
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	422	718	484	607

(注) 1 当四半期より財政状態の変動状況の開示を行っているため、前年同四半期の実績については記載しておりません。

2 期末発行済株式数 17年3月期第3四半期 1,037,640株
16年3月期 864,700株

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における総資産は3,987百万円となり前事業年度末に比べて21百万円の増加となっており、大きな変動はございません。

株主資本は1,540百万円となり、前事業年度末に比べて118百万円の増加となりました。この結果株主資本比率は38.6%となりました。

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下資金という）は、前事業年度末に比べて210百万円減少し、397百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期における営業活動の結果得られた資金は、272百万円となりました。主な要因といたしましては、税引前四半期純利益261百万円、減価償却費154百万円、未払費用の増加額63百万円があげられます。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期における投資活動の結果使用した資金は、364百万円となりました。主な要因といたしましては、有形固定資産の取得による支出295百万円、差入保証金の増加による支出110百万円があげられます。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期における財務活動の結果使用した資金は、118百万円となりました。主な要因といたしましては、長期借入金の返済による支出403百万円、配当金の支払額35百万円があげられます。

(3) 平成17年3月期の業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

（百万円未満四捨五入）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回発表予想（A）	6,700	310	215	232 23
前回発表予想（B） （平成16年11月15日）	6,800	411	257	277 45
増減額（A - B）	100	101	42	45 22
増減率（%）	1.5	24.6	16.3	16.3

[業績予想に関する定性的情報等]

売上高に関しましては、今期の新設の8店舗が健闘しているものの、競合店との競争の激化等により既存店が振るわず100百万円の減少の見込みであります。

経常利益の落ち込みに関しましては、売上高の減少に伴う売上総利益の減少による要因の他に、今期終盤より見込んでおりました、米国産牛肉の輸入解禁が長期化したことや、相次ぐ台風の襲来による野菜の高騰などにより売上原価が上昇したことに加え、埼玉県下の競争激化への対策として販促活動を積極的に展開したことにより経費が増大し101百万円の減少となる見込みであります。

上記の要因による、売上高、経常利益の減少及びそれらに伴う当期純利益の減少から、平成16年11月15日に発表いたしました「中間決算短信」の通期業績予想を修正いたします。

（注記）

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

添付資料

要約四半期貸借対照表、要約四半期損益計算書、要約四半期キャッシュ・フロー計算書

以上

〔添付資料〕

(1) 要約四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		(参考) 前事業年度末要約 (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
1 現金及び預金	746,952		1,043,978	
2 売掛金	7,531		6,376	
3 原材料	24,267		23,281	
4 前渡金	-		532	
5 前払費用	73,858		68,380	
6 繰延税金資産	19,529		25,036	
7 その他	2,485		14,123	
流動資産合計	874,624	21.9	1,181,708	29.8
固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物	1,333,727		1,203,703	
(2) 構築物	232,446		215,580	
(3) 機械及び装置	15,467		16,548	
(4) 車両運搬具	1,879		2,470	
(5) 器具備品	83,955		63,737	
(6) 土地	244,083		233,210	
(7) 建設仮勘定	21,674		17,199	
有形固定資産合計	1,933,234	48.5	1,752,450	44.2
2 無形固定資産	125,365		100,345	
無形固定資産合計	125,365	3.2	100,345	2.5
3 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	13,839		11,801	
(2) 差入保証金	757,862		678,084	
(3) その他	281,976		241,114	
投資その他の資産合計	1,053,678	26.4	931,000	23.5
固定資産合計	3,112,278	78.1	2,783,797	70.2
資産合計	3,986,902	100.0	3,965,506	100.0

(注) 上記の金額は千円未満を切り捨てて記載しております。

参考 当四半期（平成 17 年 3 月期第 3 四半期）

（単位：千円）

科 目	当第 3 四半期 （平成 16 年 12 月 31 日現在）		（参考） 前事業年度末要約 （平成 16 年 3 月 31 日現在）	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
（負債の部）				
流動負債				
1 買掛金	184,541		177,454	
2 短期借入金	240,000		210,000	
3 一年以内返済予定 長期借入金	368,260		363,360	
4 未払金	45,667		18,375	
5 未払費用	265,931		194,197	
6 未払法人税等	20,000		70,000	
7 未払消費税等	25,439		35,294	
8 賞与引当金	22,369		45,000	
9 その他	24,008		66,904	
流動負債合計	1,196,218	30.0	1,180,585	29.8
固定負債				
1 長期借入金	1,084,230		1,202,250	
2 退職給付引当金	40,311		36,767	
3 役員退職慰労引当金	106,100		102,600	
4 その他	19,880		20,870	
固定負債合計	1,250,521	31.4	1,362,487	34.3
負債合計	2,446,740	61.4	2,543,073	64.1
（資本の部）				
資本金	358,900	9.0	358,900	9.1
資本剰余金	275,420	6.9	275,420	7.0
利益剰余金	903,754	22.7	786,702	19.8
その他有価証券評価差額金	2,087	0.0	1,409	0.0
資本合計	1,540,162	38.6	1,422,432	35.9
負債及び資本合計	3,986,902	100.0	3,965,506	100.0

（注） 上記の金額は千円未満を切り捨てて記載しております。

(2) 要約四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)		(参考) 前事業年度要約 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
売上高	4,972,751	100.0	5,846,607	100.0
売上原価	1,563,742	31.4	1,758,291	30.1
売上総利益	3,409,009	68.6	4,088,316	69.9
販売費及び一般管理費	3,189,620	64.2	3,681,897	63.0
営業利益	219,388	4.4	406,419	6.9
営業外収益	10,265	0.2	17,695	0.3
営業外費用	28,536	0.6	60,801	1.0
経常利益	201,117	4.0	363,313	6.2
特別利益	62,088	1.3	-	-
特別損失	2,028	0.0	38,680	0.7
税引前四半期(当期)	261,176	5.3	324,633	5.5
純利益				
税金費用	100,036	2.1	152,617	2.6
四半期(当期)純利益	161,140	3.2	172,016	2.9

(注) 上記の金額は千円未満を切り捨てて記載しております。

(3) 要約四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)	(参考) 前事業年度末要約 (平成16年3月31日現在)
	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期(当期)純利益	261,176	324,633
減価償却費	153,648	174,856
店舗移転補償収益	62,088	-
固定資産除却損	2,028	420
賞与引当金の増減額	22,631	5,000
退職給付引当金の増加額	3,544	6,484
役員退職慰労引当金の増加額	3,500	5,600
受取利息及び受取配当金	208	508
支払利息	25,295	38,923
売上債権の増加額	1,154	2,074
たな卸資産の増減額	986	6,356
仕入債務の増加額	7,086	36,287
未払費用の増加額	62,885	34,701
未払消費税等の減少額	9,854	14,392
その他	20,914	85,815
小計	443,157	679,390
利息及び配当金の受取額	208	508
利息の支払額	24,604	38,866
法人税等の支払額	147,187	218,821
営業活動によるキャッシュ・フロー	271,573	422,211
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	297,000	492,000
定期預金の払戻による収入	384,000	480,000
有形固定資産の取得による支出	295,124	455,444
無形固定資産の取得による支出	33,656	10,929
投資有価証券の取得による支出	899	2,002
差入保証金の増加による支出	110,900	215,000
差入保証金の減少による収入	31,122	44,103
その他	41,434	66,290
投資活動によるキャッシュ・フロー	363,891	717,561

(注) 上記の金額は千円未満を切り捨てて記載しております。

(単位：千円)

科 目	当第 3 四半期 (平成 16 年 12 月 31 現在)	(参考) 前事業年度末要約 (平成 16 年 3 月 31 日現在)
	金額	金額
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額	30,000	-
長期借入れによる収入	290,000	708,400
長期借入の返済による支出	403,120	505,356
株式の発行による収入	-	284,706
配当金の支払額	34,588	3,423
財務活動によるキャッシュ・フロー	117,708	484,327
現金及び現金同等物の増減額	210,025	188,976
現金及び現金同等物の期首残高	607,477	418,501
現金及び現金同等物の期末残高	397,452	607,477

(注) 上記の金額は千円未満を切り捨てて記載しております。